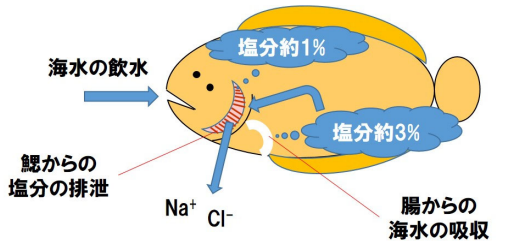
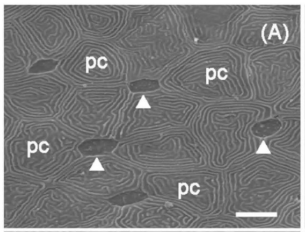
2023 年 11 月 16 日 9 時
天気 晴
水温 17.3℃
海水の塩分約 3%に対してヒラメ体内の塩分は約 1%です。塩分が入り込み“塩漬け”になるのを防ぐため、ヒラメは海水をたくさん飲み、腸から海水を吸収し、鰓にある塩類細胞の働きでナトリウムや塩素などを排出することで、体内の塩分を維持しています。（F）



海水魚の体内浸透圧調節における鰓の働き



Hayashi et al.（2013）Marine Pollution Bulletin, 73, 409-415 Fig.1（A）

ヒラメ鰓の塩類細胞の走査電子顕微鏡写真
△、開口部;pc、上皮細胞;バー、5μm。